

安全・安心のために

国分川隣接の歩道に防犯灯が設置されました

市内の防犯灯については、約37,000灯が設置され、リース事業によって約98%がLED灯になったことで、省エネやコスト削減に繋がるとともに、街が非常に明るくなったと評価しています。

一方、市街化調整区域など周辺に住宅が少ない場所や、新たに開通した道路においては、防犯灯が設置されておらず、暗いままとなっているケースも見受けられます。

一例として和名ヶ谷の国分川隣接の歩道は、通行する人が増えていますが、以前より防犯灯が設置されておらず、暗くて怖いとの声を近隣住民から頂いていました。

そこで先の議会では安全で安心なまちづくりを推進するうえで、このような場所においても防犯灯を設置していく必要性を、市としてどのように考えているか質問しました。

答弁では住宅が過少であっても不特定多数の市民に利用されている場所であれば、工事費の10割補助を行うことで安全・安心なまちづくりを行っていくとの前向きな答弁を頂きました。

先日夕刻時、国分川沿いを歩いた所、すでに防犯灯の設置も完了しており、地域の住人として嬉しく思いました。今後とも地域の安全・安心のために地域の皆様から頂いた意見を議会で伝えて参ります。



3月31日(日)

第2回国分川さくら祭に是非お越しください

さて新たに防犯灯が設置された国分川沿いで第2回国分川さくら祭が3月31日(日)に開催されます。今年も大会副会長として地域を盛り上げる為に頑張ります。桜を愛でられるさくら祭りは国分川さくら祭りだけかも!?お誘いあわせの上是非お越しください!

★鈴木だいすけ プロフィール

昭和53年2月7日生まれの41歳。優しい妻(損保会社事務職)と可愛い長女(7歳)・シンカリオンが好きな長男(3歳)と生まれたてのほやほやの次男(0歳)と河原塚在住

- 現在
 - 松戸市議会議員(3期・平成22年初当選)
 - 会派まつど自民所属
- 学歴
 - 東京都立秋川高等学校卒業※全寮制3年生の時は寮長
 - 明治大学商学部卒業※専攻は産業組織論

- 地域活動
 - 松戸市消防団東部方面隊第32分団団員(河原塚・田中新田)
 - NPO法人車椅子レクダンス普及会松戸支部会長
 - 松戸自衛隊協会松戸支部顧問
 - 明治大学校友会松戸地域支部幹事
 - 松戸グリーンライオンズクラブ第23代会長
 - 松戸警察少年警察ボランティア・社会福祉法人松栄会 評議員



松戸だいすき情報発信中!



<http://www.suzukidaisuke.jp/>

松戸だいすき 検索

どうなる？

東松戸駅周辺への支所機能移転！！

東松戸駅周辺への支所機能移転ですが、平成30年度一般会計予算を議会で修正、債務負担行為11億2,777万2千円を削除したため、執行部へ議会からの意向を踏まえ、手法の見直しを含めた事業の再構築を要望してまいりましたが、スケジュールや予算など今後どうなっていくのかわからない状況でした。



そこで先の12月議会では今後東松戸駅周辺に整備を予定している複合施設がどのように整備されていくのか、検討しているスケジュールなどを質問いたしました。答弁では設計・工事・契約などの事務手続きを含めて供用開始までに34ヶ月を見込み、予算計上の最終調整の段階とのことでした。

そして3月議会における平成31年度新年度予算案において再び支所・図書館、子育て支援施設、コミュニティ機能を併せ持った複合施設整備の予算が計上されました(基本計画・実施設計)。引き続き、東松戸駅周辺の発展のために、東部地区の議員として全力で意見を伝えていきたいと思っております。

都市計画道路3・3・7号の進捗について

先の12月議会では都市計画道路3・3・7号・北千葉道路の進捗について質問しました。東部地域の活性化、地域の方々の安全のためにも都市計画道路3・3・7号(河原塚区間)及び北千葉道路の整備は大変重要なことだと考えています。



地域内を通過する広域的な幹線道路である県道市川・柏線においては、高塚十字路付近の慢性的な渋滞や、歩道が狭く安全性が確保されていないなど様々な課題が残されています。こうした中、都市計画道路3・3・7号に関しては本議会で市道認定され、北千葉道路の整備も現実的に動き出し、東西に延びる北千葉道路に、南北に延びる3・3・7号と県道市川・柏線が接続できれば、ネットワーク効果による交通量の分散化や安全性が向上するとともに、街の活性化へとつながると、東部地区にお住いの市民はもちろん、私も地元の議員として非常に期待しています。

また、今年6月に開催された3・3・7号の地元説明会で、JR武蔵野線に架かる「第2霊園こ線道路橋」のたもとにおいて、3・3・7号と交差する市道7地区58号が通り抜けできなくなるとの説明があったようですが、どのような要因で、その対策について検討されているのかも併せて質問いたしました。

答弁では本年6月に実施した事業説明会の後、用地交渉を開始し、これまでに用地買収2件、物件補償3件の契約を締結したところとのこと。また今年度末見込みでの進捗率としては、買収全体面積約18,265㎡のうち、約2,162㎡の買収が完了するとのことでした。今後も地権者との信頼関係を築きながら用地交渉を進めて欲しいと思います。さらには3・3・7号と交差する市道が通り抜けできなくなることへの対応ですが、横断歩道や歩道橋、地下道などの具体的、実現的な横断手法を検討しているとのこと。中割バス停へのアクセス等特に武蔵野線西側地区の住人の方々に不便をおかけしないようしっかりとした対策を今後検討していただきたいと思っております。

発行人:松戸市議会議員 鈴木だいすけ

〒270-2254
 松戸市河原塚354-34 エクセラン東松戸208
 TEL & FAX:047-315-4789

